



# 学校だより

小和田小学校

令和7年度最終号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

校長 高澤 誠

3月となり中庭の杏（あんず）の木が薄桃色の花を咲かせていました。そこへ緑色の小鳥（メジロ）が2羽飛んできました。春を感じる時期となりました。春は巣立ちの季節、小和田小学校でも6年生が卒業して少しさみしい日々となっています。



## 6年生を送る会

3月3日（火）の1・2校時に「6年生を送る会」が行われました。本校の縦割り活動の最終回として、これまで最上級生として学校の様々な場面で活躍してきた6年生への感謝の気持ちを伝えるために行っています。今回は5年生が中心となり準備や当日の進行を行いました。各教室でゲームをしたり、手作りのプレゼントを渡したり、そしてみんなで「にじいろ」という曲を合唱しました。この「にじいろ」という曲に込められたみんなの思いが伝わってきました。最後は、廊下に下級生が人垣を作り、6年生が校舎を一周しました。感謝の拍手で見送られる6年生は少し照れていました。この温かい想いはこれからもずっと引き継がれていくことと願っています。

## 卒業式

3月19日（木）に本校体育館にて「第52回卒業式」が行われました。早朝に小雨が降りましたが開式時には雨は上がりました。この日、卒業生145名が小和田小学校を旅立っていきました。卒業証書授与では呼名に対して大きな声で返事ができました。私から一人ひとりに卒業証書を手渡しました。その時、私の顔を見るその眼差しからは温かさ、力強さが伝わってきました。私から卒業生へ「思いやりの心を持ったヒーローでいてください」「虹のように自分の強みを大切に、仲間も大切にしてほしい」とメッセージを送りました。そして、「旅立ちの言葉」では、小和田小学校の最高学年としての誇りを胸に、迫力ある呼びかけと合唱を披露し、たくましい姿を見ることができました。とても温かく感動的な式となりました。

## 修了式

今年度も3月25日（水）に修了式を迎えることとなりました。大きなランドセルを背負って入学した1年生も今はすっかり学校に慣れ、たくさんことができるようになりました。5年生は、「4月から自分たちが最上級生として小和田小学校をリードしていく」という意識と行動が見られ、とてもうれしく思います。4月には新たな1年生が入学してきます。みんな1年ずつ進級し、お兄さんお姉さんとして新しい仲間優しく接してほしいと願っています。また、新しい学年・学級づくりに希望をふくらませてください。

本日、家庭への知らせと自分ノートが担任から渡されることと思います。1年間のお子様の成長を振り返り、「できたこと」「できるようになったこと」を褒めていただければと思います。そして、新しい目標をぜひ一緒に考えていただければと思います。

保護者の皆様並びに地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。明日より春休みとなりますが、新学期に元気に登校できるようお願いいたします。